



ハコネウツギ [箱根空木]

5本の樹

落葉／低木／木本植物／在来種



科名 スイカズラ科 (APGⅢ)

特記 生長：やや速い

咲き初めは白、次第に赤味を増すので、咲き分けのように2色の花が楽しめる。根元から伸びた枝は、生長するにつれ湾曲して枝垂れ、満開時にはこの枝垂れた枝を覆うほどに咲く。潮風に強く関東、東海地方の沿海地に自生。箱根の低地に自生しているため'ハコネ'がつく。



葉



繁茂する様子



枝垂れる配植例



実

Memo

ハコネウツギと呼ばれながら、自生地の特定が困難だったが、ようやく、箱根の自生が確認された。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期					■								
果 実												■ (鑑賞には向かない)	
紅 葉													
施 肥		■								■			
剪 定		■						■	★★★				■

★: 花芽分化の時期 (分化後に剪定すると花付が少なくなる)

好みの環境				
日当り	陽	○	○	陰
土 壤	乾		○	○ 湿
寒 さ	強	○		弱
暑 さ	強	○		弱
潮 風	強	◎		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
		○					

ポイント

ほかのスイカズラ科のウツギに比べ潮風に強いため、臨海地でよく植えられる。樹勢が強く、強剪定に耐えるので、大きくなりすぎないようにまとめることがポイント。

剪 定

生長が速いので、切り戻して樹形を整えないと鬱蒼 (うっそう) としてくる。長く伸びる1年枝には花がつかないが、翌年、脇から伸びる短枝に花を付ける。この点を見分けて剪定するとよい。

病虫害

病虫害は少ない。風通しが悪くなるとうどんこ病が発生することがある。枝抜き剪定にて混み合った枝を透かすとよい。

呼べる蝶



[イチモンジチョウ](#)・アサマイチモンジ

[トラフシジミ](#)